

愛知県アレルギー疾患医療拠点病院実績報告書

病院名：藤田医科大学ばんだね病院

愛知県アレルギー疾患医療拠点病院設置要綱に基づき、下記のとおり報告します。(2021年5月1日現在)

1. 病院の機能及び医師等の配置

項目	該当
一般社団法人日本アレルギー学会の認定教育施設であること	○
内科、小児科、皮膚科、眼科、耳鼻いんこう科領域の診療科が全て設置され、その医師が常勤していること、または、愛知県における小児アレルギー疾患医療の中心的な役割を担っていること	○
アレルギー疾患に関する専門的な知識と技能を有する薬剤師、看護師、管理栄養士等が配置されていること	○
〔配置状況〕 小児アレルギーエデュケーター 3名	

医師の配置	アレルギー学会会員数	うち専門医数	うち指導医数
内科	8	2	1
小児科	8	3	1
皮膚科	1	1	0
眼科	1	0	0
耳鼻いんこう科	2	0	0
総合アレルギー科	3	3	3

2. アレルギー疾患に関する「情報提供」「人材育成」「学校、児童福祉施設等におけるアレルギー疾患対応への助言、指導」の取組

	実績 (令和2年度)			今後の予定 (令和3年度)			
	診療科	対象者	内容	診療科	対象者	内容	
情報提供	講演会等	センター	一般市民	アレルギー週間市民公開講座 (2021/2/6)			
		呼吸器内科	一般市民	市民フォーラム「喘息があっても、ありたいことをあきらめない」(9/28)			
			一般市民	田原市学術講演会「喘息・COPDにおける診断と吸入指導のポイント」(10/1)			
		眼科	一般市民	第63回ばんだね病院健康セミナー「中高年者の目の悩み～あなたの目は大丈夫?～」(10/31)			
		耳鼻咽喉科	一般市民	市民フォーラム「花粉症と過ごす。」(2021/2/1)			
	他	センター	一般市民、医療従事者、教育関係者	当センターWebsite「アレルギー情報ステーション」でのメールによる相談窓口運営 http://www.fujita-hu.ac.jp/general-allergy-center/information-station/consultation/	センター	一般市民、医療従事者、教育関係者	当センターWebsiteでのメールによる相談窓口運営および主な質問のQ&A集の作成、公開
			一般市民、医療従事者、教育関係者	当センターTwitterにて講演会・研修会等の情報公開を実施		一般市民	食物アレルギーの子どもに必要な栄養、レシピ等の情報をまとめ、当センターWebsiteにて公開
						一般市民	藤田医科大学総合アレルギーセンター主催 第4、5回アレルギーキッズセミナー「わくわくお仕事体験」(地域の人々が医療現場を体験する機会の提供)
						一般市民、医療従事者、教育関係者	当センターTwitterにて講演会・研修会等の情報公開

				小児科	一般市民	名古屋市環境局主催 名古屋市喘息教室 (キャンプ学童2回 幼児2回 プール教室2回 サッカー教室1回)	
研修会等	センター	教育関係者、地域の医療従事者	第68回藤田医科大学アレルギー勉強会 (1/28)	センター	教育関係者、地域の医療従事者	「藤田医科大学アレルギー勉強会」Web配信 年4回開催	
		薬剤師	愛知県薬剤師会、総合アレルギーセンター共催 薬剤師向けアレルギー研修会 (7/19、11/15、3/14)		薬剤師	愛知県薬剤師会、総合アレルギーセンター共催 薬剤師向けアレルギー研修会	
		医師	藤田医科大学ばんだね病院主催 第1回病診連携学術講演会Web講演 (2021/2/9)		医療従事者	「愛知県のアレルギー診療を考える会」喘息	
	呼吸器内科	医師	豊橋内科医WEB研修会 「新型コロナウイルス拡大下における COPD の吸入療法の重要性」(7/9)	センター	医療従事者	「愛知県のアレルギー診療を考える会」アトピー性皮膚炎	
		医師	第11回名古屋市南部難治呼吸器疾患研究会 「吸入療法の新展開」(10/28)		医師	藤田医科大学ばんだね病院主催 第2回病診連携学術講演会Web講演	
		医師	第15回広島気道アレルギー研究会 「気管支喘息における吸入指導のグローバル化」(10/30)		医師	藤田医科大学ばんだね病院主催 第20回病診連携学術講演会	
		医療従事者	名古屋市中川薬剤師研修会 「喘息治療最前線—最適な吸入指導と薬剤選択—～LABA・LAMA・ICS治療の可能性を含め～」(11/26)		医療従事者	藤田医科大学ばんだね病院主催 第3回愛知県アレルギー実践セミナー	
		医師	第52回吸入療法研究会 「ICS適応 COPD患者」(11/28)		小児科	教育関係者	エピペン講演会 年48回開催
		医師	第37回南大阪呼吸器疾患勉強会 「コロナ時代の喘息治療」(2021/1/23)				
	小児科	教育関係者	エピペン講演会 年21回開催				
	総合アレルギー科	医療従事者	第119回日本皮膚科学会総会「知っておくと役に立つ食物アレルギー最新情報 経皮感作に基づく食物アレルギー」(6/4～5)				
		医療従事者	日本皮膚科学会西部学術大会「アトピー性皮膚炎治療における生物学的製剤の実際と今後について」(10/24～25)				
		医療従事者	第34回日本手術看護学会年次大会「手術室看護師のラテックスアレルギーおよび手荒れ対策」(11/6～9)				
		医療従事者	第23回北日本看護学会学術集会「アレルギー疾患の診断・治療の最前線」(10/31～11/8)				
耳鼻咽喉科	熱田区医師会員	熱田区医師会講演会 「アレルギー性鼻炎と睡眠」(9/28)					

	眼科	瑞穂区医師 会員	瑞穂区医師会学術講演会 「眼のアレルギーの話」(2021/1/27)			
		医師	群馬県眼アレルギー講演会「アレルギー性結膜疾患の診断と治療 総合アレルギーセンター のとりくみ」(2021/2/26)			
		医療従事者	第3回日本アレルギー学会学術集会 ワークショップ3「総合アレルギーセンターと眼科専門医をとりまく課題」「総合アレルギーセンターにおける眼科の役割」(12/5)			
他	センター	医師	藤田医科大学総合アレルギーセンター トレーニングコース 3名受講	センター	医師	藤田医科大学総合アレルギーセンター トレーニングコース
		医療従事者、 教育関係者	当センターWebsite「アレルギー情報ステーション」にて拠点病院事業で行う講演会・研修会等の動画を公開		医療従事者、教育 関係者	当センターWebsite「アレルギー情報ステーション」にて拠点病院事業で行う講演会・研修会等の動画を公開
助言 指導	内科	愛知県	名古屋市公害認定審査会の委員	内科	愛知県	名古屋市公害認定審査会の委員
		名古屋市役 所	アレルギー相談会にて吸入指導			
	小児科		アレルギー相談会で相談対応 (中川保健所：4カ月に1回 南保健所：月に1回 中村保健所：2カ月に1回)			
	総合アレ ルギー科	行政	厚生労働省アレルギー疾患対策推進協議会委員			

3. アレルギー疾患における「診療」「研究」の取組

	実 績 (令和2年度)	今 後 の 予 定 (令和3年度)
診療	<ul style="list-style-type: none"> ・難症例に対する6診療科医師による合同診療を開催(週1回) ・重症患者に対する免疫療法、負荷試験、生物学的製剤を用いた治療の実施 <p>食物負荷試験：2,269件、皮膚テスト(プリックテスト303件、パッチテスト269件)</p> <p>肺機能検査：1,122件、呼吸抵抗測定1,032件、呼気ガス試験485件</p> <p>アトピー性皮膚炎、蕁麻疹患者への生物学的製剤、スギ・ダニ花粉症患者への舌下免疫療法</p> <p>アレルギー性鼻炎における鼻汁好酸球特異的抗体検査、血清IgE値検査の測定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・難症例に対する6診療科医師による合同診療を開催(週1回) ・重症患者に対する免疫療法、負荷試験、生物学的製剤を用いた治療の実施 <p>肺機能検査、呼吸抵抗測定、呼気ガス試験</p> <p>アトピー性皮膚炎、蕁麻疹患者への生物学的製剤、スギ・ダニ花粉症患者への舌下免疫療法</p> <p>アレルギー性鼻炎における鼻汁好酸球特異的抗体検査、血清IgE値検査の測定</p>
研究	<p>【内科】</p> <p>1. Residual fluticasone in the oral cavity after inhalation with different tongue positions. Yokoi T, Kondo R, Horiguchi T, J Allergy Clin Immunol Pract VOLUME7, NUMBER5 1668-</p>	<p>【内科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県におけるアレルギー疾患の実態調査 ・医療連携パスによるアレルギー診療の質・患者満足度向上に関する検討

<p>1670,2019</p> <p>2. Serological analysis of sensitization in allergic bronchopulmonary aspergillosis: a study on allergen components and interspecies relationships, Kazunobu Kuwabara, Masahiro Hirose, Kenichi Kato, Tatsuyoshi Yokoi, Mamoru Shiga, Rieko Kondo, Masashi Nakamura, Kayoko Matsunaga & Takahiko Horiguchi, Journal of Asthma 1532-4303, 2019</p> <p>3. Japanese guidelines for adult asthma 2020, Yoichi Nakamura, Jun Tamaoki, Hiroyuki Nagase, Masao Yamaguchi, Takahiko Horiguchi, Soichiro Hozawa, Masakazu Ichinose, Takashi Iwanaga, Rieko Kondo, Makoto Nagata, Akihito Yokoyama, Yuji Tohda, Allergology International Vol69, Issue 4, 519-548</p> <p>4. Evaluation of the pneumococcal urinary antigen test (PUT): a retrospective study, Tatsuyoshi Yokoi, Kazunobu Kuwabara, Kiyotaka Ono, Yusuke Kito, Kenichi Kato, Keisuke Kato, Masahiro Hirose, Rieko Kondo, Takahiko Horiguchi, Fujita Medical Journal,, ntroduction of New Articles Long-term clinical effects of an inhaler guidance DVD in patients with bronchial asthma, Fujita Medical Journal</p> <p>5. A prospective study exploring the predictors of response to benralizumab in patients with refractory bronchial asthma, Masahiro Hirose, Kazunobu Kuwabara, Rieko Kondo, Takahiko Horiguchi, Fujita Medical Journal</p> <p>【眼科】</p> <p>1. Hirano K, Tanikawa A: Ocular Injury Caused by the Sprayed Venom of the Asian Giant Hornet (<i>Vespa mandarinia</i>). Case Reports in Ophthalmology 2020; 11: 430-435. DOI: 10.1159/000508911</p> <p>2. Kato K, Takeuchi M, Yonekawa Y, Kashima Y, Hirano K, Kondo M: Management of inflamed conjunctival nevus with topical antiallergic medications: case series. Clin Ophthalmol 2021; 15 559-564.</p> <p>3. Hirano K, Tanaka H, Kato K, Araki-Sasaki K: Topical corticosteroids for infectious keratitis before culture-proven diagnosis. Clin Ophthalmol 2021; 15 609-616.</p> <p>4. 平野耕治: 総合アレルギーセンター と新型コロナ. 愛知県眼科医会会報 No. 734、2020年12月</p> <p>5. 平野耕治: (海外医学情報) アトピー性皮膚炎への dupilmab(Dupixent^R)による治療中に生じる結膜炎. 日本の眼科 91(3): 326-327, 2020</p> <p>【小児科】</p> <p>1. Manabu Kawai, Yasuto Kondo, Yoichi Nakajima, Ikuya Tsuge, Tetsushi Yoshikawa, Akiko Yagami, Michiko Aihara, Zenro Ikezawa, Yukihiro Ohya, Taeru Kitabayashi, Hirohisa Saito, Rumiko Shibata, Toru Naito, Susumu Harada, Michihiro. Changes in the characteristics of</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・難治性気管支喘息に対するベンラリズマブの効果予測因子探索の前向き研究 ・複数生物学的製剤使用環境下における重症喘息前向きコホート研究 – PROSPECT 研究 ・喘息及び／又は COPD と診断されたかその疑いがあると診断された患者を対象に、経時的な患者の特性、治療パターン、及び疾病負荷の特徴を示し、今後の個別化治療法の開発を支援しうる喘息／COPD を見分けるアウトカムに関連するフェノタイプ及びエンドタイプを特定することを目的とした最新 (NOVEL) の縦断的 (longitudinal) 観察試験 (study) ・気道アレルギー性疾患が鼻腔、気道に及ぼす影響に関する検討-観察研究- ・真菌 (カビ) 関連呼吸器疾患における体内環境中真菌の評価 ・日本呼吸器学会が提唱する ACO 診断基準に基づく COPD の特徴に該当する経過観察中または新規の外来患者における喘息 COPD のオーバーラップに関する前向きコホート研究: ACO Registry ・吸入薬指導時の舌の位置に関する検討 ・吸入薬指導時の舌の位置によるフルチカゾン残量の検討 <p>【小児科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緩徐増経口免疫療法による食物アレルギー寛解導入機序の解明に関する臨床研究 ・低アレルギー化魚だしを用いた魚アレルギーに対する治療の開発-多施設共同ランダム化プラセボ比較試験-に関する臨床研究 ・気管支喘息患児の気道状態の非侵襲的評価法の検討 ・加工食品のアレルゲン含有量早見表を用いた安全に摂食できる加工食品の見つけ方の検討 ・食物アレルギーにおける運動誘発症状の機序に関する検討 —生体内における好塩基球活性化の可能性— ・低減・欠失型アレルゲンソバ素材の開発に関する臨床研究 ・乳幼児喘息に対するフルチカゾン間欠吸入と連日吸入の増悪抑制効果に関する多施設共同二重盲検ランダム化比較試験 ・食物アレルギーにおける原因アレルゲンの多角的分析 ・インシデントレポートからみた園・学校での食物アレルギーに対する実態調査 ・PACI スタディー <p>【総合アレルギー科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酒さ・酒さ様皮膚炎と皮膚常在菌の関わりに関する臨床試験 ・アトピー性皮膚炎患者の治療効果と指導の有用性評価 ・アレルギー疾患における臨床症状と検査結果の網羅的解析 ・アトピー性皮膚炎に対しデュピクセントを使用する成人患者を対象としたプロスペクティブ観察研究 ・小麦依存性運動誘発アナフィラキシーの原因遺伝子解析とそれに対応する小麦品種の探索 ・ヘアカラーアレルギー保持者に特異的な分子マーカーの探索研究 ・免疫関連疾患および形質の免疫応答遺伝子の解析
---	---

patients with latex allergy from 1999 to 2014. *Fujita Medical Journal* : 6(3): 67-72, 2020.

2. Matsui T, Naito M, Tagami K, Tajima I, Teshigawara M, Makino A, Kitamura K, Takasato Y, Sugiura S, Yamada C, Izumi H, Tsuge I, Kondo Y, Ito K. Changes in passively sensitized basophil activation to α S1-casein after oral immunotherapy. *Immun Inflamm Dis*. 8(2):188-197, 2020.

3. Ogura K, Yanagida N, Sato S, Imai T, Ito K, Kando N, Ikeda M, Shibata R, Murakami Y, Fujisawa T, Nagao M, Kawamoto N, Kondo N, Urisu A, Tsuge I, Kondo Y, Sugai K, Uchida O, Urashima M, Taniguchi M, Ebisawa M. Evaluation of oral immunotherapy efficacy dependency: A multicenter randomized study. *World Allergy Organ J*. 2020 Sep 29;13(10):100463. doi: 10.1016/j.waojou. 100463. eCollection 2020.

4. Ebisawa M, Ito K, Fujisawa T, Aihara Y, Ito S, Imai T, Ohshima Y, Ohya Y, Kaneko H, Kondo Y, Shimojo N, Nagao M, Ito Y, Inoue Y, Okafuji I, Sato S, Nakajima Y, Nishimoto H, Fukuie T, Futamura M, Manabe T, Yanagida N, Yamada Y, Urisu A. japanese guidelines for food allergy 2020. *Allergol Int.*;69(3):370-386, 2020.

【総合アレルギー科】

1.Chinuki Y, Yagami A, et al. In vitro basophil activation is reduced by short-term omalizumab treatment in hydrolyzed wheat protein allergy. *Allergol Int*. 2020 Apr;69(2):284-286.

Allergol Int. 2020 Apr;69(2):284-286.

2.Onoda Y, Yagami A, et al. A case of hen's egg-dependent exercise-induced immediate-type allergy. *Allergol Int*. 2020 Jul;69(3):476-477. doi: 10.1016/j.alit.2020.01.006.

3.Kato M, Yagami A, et al. Novel mutation in the KITLG gene in familial progressive hyperpigmentation with or without hypopigmentation.

J Dermatol. 2020 Jun;47(6):669-672. doi: 10.1111/1346-8138.15313.

4.Okamura K, Yagami A, et al. Genome-wide association study identifies CDH13 as a susceptibility gene for rhododendrol-induced leukoderma.

Pigment Cell Melanoma Res. 2020 Nov;33(6):826-833. doi: 10.1111/pcmr.12904.

5.Suzuki K, Yagami A, et al. Contact urticaria caused by carmine-containing eyeshadows; the causative allergen is carminic acid rather than CC38K.

Contact Dermatitis. 2020 Dec 27. doi: 10.1111/cod.13769.

6.Suzuki K, Yagami A, et al. Two cases of fermented soybean (natto) allergy diagnosed using the skin prick test and enzyme linked immunosorbent assay for poly- γ -glutamic acid. *J Dermatol*. 2020 Dec;47(12):e429-e430. doi: 10.1111/1346-8138.15601.

7. Hamada Y, Chinuki Y, Fukutomi Y, Nakatani E, Yagami A, Matsunaga K, Oda Y, Fukunaga A, Adachi A, Hiragun M, Hide M, Morita E. Long-term dynamics of omega-5 gliadin-specific IgE levels in patients with adult-onset wheat allergy. *J Allergy Clin Immunol Pract*. 2020 Mar; 8(3): 1149-1151

8. Nishimura-Tagui M, Hayama K, Fujita H, Sato N, Nakamura M, Yagami A, Matsunaga K,

<p>Terui T. Case of anaphylaxis due to lotus root. J Dermatol. 2020 Jun; 47(6): e227-e228</p> <p>9. Suzuki K, Futamura K, Hasegawa E, Aoki Y, Nakamura M, Matsunaga K, Yagami A. Adult onset sheep's milk allergy in a patient without cow's milk allergy. Adult onset sheep's milk allergy in a patient without cow's milk allergy.; 2020 Aug: Online ahead of print.</p> <p>10. Suzuki K, Futamura K, Hasegawa E, Aoki Y, Nakamura M, Matsunaga K, Yagami A. Adult onset sheep's milk allergy in a patient without cow's milk allergy.; 2020 Aug: Adult onset sheep's milk allergy in a patient without cow's milk allergy.: Online ahead of print.</p> <p>11. Suzuki K, Matsunaga K, Ito A, Yagami A, Ito T, Miyazawa H, Sugiura M, Adachi A, Kubota Y, Watanabe Y, Kato A, Nishioka K, Fukunaga A, Mochizuki M, Ikezawa Y, Tsunoda T, Takayama K, Washizaki K, Yokozeki H, Ishihara T, Asada H, Kanto H. Multicenter 1-month follow-up study of the patch-test reaction to the gold sodium thiosulfate of the TRUE Test and its association with piercings and dental metal history.; 2021 Mar: Contact Dermatitis. Online ahead of print.</p> <p>12. Matsunaga K, Suzuki K, Ito A, Tanemura A, Abe Y, Suzuki T, Yoshikawa M, Sumikawa Y, Yagami A, Masui Y, Inoue S, Ito S, Katayama I. Rhododendrol-induced leukoderma update I: Clinical findings and treatment.; 2021 Mar: J Dermatol. Online ahead of print.</p> <p>13. Emi-Sugie M, Shoda T, Futamura K, Takeda T, Ainai A, Hasegawa H, Saito H, Matsumoto K, Matsuda A. Robust production of IL-33 and TSLP by lung endothelial cells in response to low-dose dsRNA stimulation. J Allergy Clin Immunol. 2020 Dec;146(6):1449-1452.e2. doi: 10.1016/j.jaci.2020.03.042. Epub 2020 Apr 28. PMID: 32360270.</p> <p>【皮膚科】</p> <p>1. Sumitomo C, Akita H, Sugiura K. Unexpected side-effect of dupilumab: Reversal of hair graying. J Dermatol. 47(9): 316-317, 2020.</p>	
--	--

4. アレルギー疾患に関する特記事項（独自の取り組み）

<ul style="list-style-type: none"> ・愛知県における専門医を中心とした医療連携体制構築を目指した取り組み（講演会の開催、医療連携パスの臨床研究） ・メールでの相談窓口の代表的な質問をまとめた Q&A の作成 ・患者同士が情報交換を行う場の提供 ・患者会や相談窓口の相談内容等によりニーズを分析し、当センターWebsite での情報発信を行う
